

もうすぐ
新学期!!

国土交通省
国立研究開発法人土木研究所
国立研究開発法人建築研究所 職員の皆様へ

1年契約用
2023年1月作成

こども総合保険のご案内

(団体総合生活保険)

NEW 特定感染症^(※1)を補償するプランも選べます。

新型コロナウイルス感染症も補償対象となります。

(※1) 特定感染症の定義はP14をご確認ください。

(※2) 感染症法の改定により補償範囲が変更となる場合がございます。

2021年11月現在、新型コロナウイルス感染症(※3)は感染症法(※4)第7条第3項に規定されていますので、傷害補償の特定感染症危険補償特約の補償対象となります。

(※3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限ります。)であるものに限ります。

(※4) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律をいいます。

ご存知ですか?

国土交通省(旧建設省)職員の皆様向け団体保険のうち、
**お子様の育英費用・学業費用を
補償する唯一の制度です。**



割引率
33.5%
団体割引最高の30%と
損害率による割引
5%を適用

こどもの自転車事故、賠償金が過去最高に

男児(事故当時小学5年生)が女性に衝突し、意識不明の重体にさせた自転車事故に対して、2013年、加害少年の親に9,521万円の支払いを命じる判決が下されたケース。



万一、事故を起こした場合
親の責任は免れません!

だから **充実の補償**

個人賠償 最高 **1億円!**
責任補償

賠償金 **9,521万円**

30都府県1政令市で指定されている
自転車保険等に関する条例に対応しています!

この保険は自動継続ではございません。毎年のご加入が必要となりますのでご注意ください。

保険期間 2023年4月1日午後4時 から 2024年4月1日午後4時 まで 1年間

保険料払込方法 ご指定の口座より6月27日に振替いたします(一時払)

申込締切日 2023年3月9日(木) 4月1日始期分の加入者票は4月中に送付いたします。

団体保険契約者(この保険は以下の協会・弘済会が保険契約者となる団体契約です。)

一般社団法人 東北地域づくり協会

一般社団法人 関東地域づくり協会

一般社団法人 北陸地域づくり協会

一般社団法人 中部地域づくり協会

一般社団法人 近畿建設協会

一般社団法人 中国建設弘済会

一般社団法人 四国クリエイト協会

一般社団法人 九州地域づくり協会

今回更新いただく内容に一部改定があります。みなし通院にかかわる「ギブス等」の規定について、自賠責保険の支払い基準に内容および表現を合わせて改定しております。改定後の規定はP14傷害補償基本特約の通院保険金をご参照ください。

ご存じ
ですか?

お子様を取り巻くさまざまなリスク

【保険金支払の想定事例】

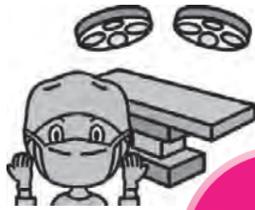
リスク
1

お子様が**他人に大ケガ**をさせて
しまったら!?

休み時間中

ふざけて投げたスリッパが
クラスメートの
眼にあたり失明。

約**3,500万円**



個人賠償
責任補償

学校の正面玄関前で

傘を使って素振りをしていたところ、
柄の部分が抜けて
大型ガラスを割ってしまう。

169,000円



自転車で通行中

歩行者と衝突、
意識不明の重体。

9,521万円



石投げをして遊んでいたら

他人の車の
フロントガラスを破損。

67,000円



事故の加害者になった場合を考え、
高額な賠償責任に対する備えが必要です!

リスク
2

学校や家庭で
お子様が**大ケガ**をしてしまったら!?

授業中

跳び箱で腕から転落し
骨折、通院。

54,000円



傷害
補償

交通事故

自転車でトラックと
衝突、全身打撲で
入院・手術・通院。

457,500円



リスク
3

お子様が**熱中症**になったり、
特定感染症を発病してしまったら!?

熱中症になった場合に、
死亡・後遺障害・入院・
手術・通院の各保険金
をお支払いします。



傷害
補償

NEW 特定感染症危険補償特約
付帯ありの場合

特定感染症*1を発病した場合に、
後遺障害・入院・通院の各保険金
をお支払いします。

*1 特定感染症の定義については、
P14をご確認ください。



リスク
4

扶養者である**親に万が一**の事があったら!?

父親が交通事故で死亡する。

500万円

わんぱくコース
C,Fタイプなら2,000万円



育英費用
補償特約

父親がケガにより
重度後遺障害となる。

500万円

わんぱくコース
C,Fタイプなら2,000万円



国土交通省(旧建設省)職員の皆様の加入されている
団体保険被保険者数に応じた**30%の団体割引**と
保険金支払実績に応じた**5%の損害率による割引**を適用しています。

例:わんぱくコース Aタイプの場合



割引適用前の保険料

国交省の団体被保険者数
1万人以上だからこそ
実現できる最高の割引率

年間保険料
11,900円

団体割引 30%適用(**)

割引適用前の保険料と比べて

33.5%割引

年間 5,670円割安に!

さらに

年間保険料
11,340円

損害率による割引 5%適用(**)

**旧建設省・旧運輸省・海上保安庁の各団体保険制度の団体割引および損害率による割引を合算しています。



《わんぱくコース》

0才児から小学生までの幼児・園児・学童・生徒がいっしょの方のためのコースです。

《わんぱくコース》

0才児から小学生まで

補償ラインナップ

1 お子様の傷害事故に対して

日本国内外を問わず、「急激かつ偶然な外来の事故」によりケガをされた場合に保険金をお支払いします。



NEW 特定感染症*1を補償するプランができました!

死亡・後遺障害 ケガで死亡されたり後遺障害が生じたときに、保険金をお支払いします。

入院・手術 ケガで入院*1や手術*2をしたときに、保険金をお支払いします。
*1 事故の日から180日を経過した後の入院に対してはお支払いできません。また、1事故について180日を限度とします。
*2 事故の日から180日以内に受けた手術に限ります。また、傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。

通院 ケガで通院したときに、保険金をお支払いします。
※事故の日から180日を経過した後の通院に対してはお支払いできません。また、1事故について90日を限度とします。

熱中症 熱中症（日射または熱射による身体の障害）になった場合に死亡・後遺障害、入院・手術、通院の各保険金をお支払いします。

NEW 特定感染症 (特定感染症危険補償特約付帯ありの場合) 特定感染症*1を発病した場合に、後遺障害・入院・通院の各保険金をお支払いします。
*1 特定感染症の定義については、P14をご確認ください。

2 扶養者に万一のことがあった場合に備えて

※あらかじめ扶養者を1名指定していただきます。

育英費用補償特約 扶養者がケガで死亡されたり重度後遺障害が生じたことで扶養者に扶養されなくなったときに、保険金（一時金）をお支払いします。

3 日常生活上の賠償事故に対して

30都府県1政令市で指定されている自転車保険等に関する条例に対応しています!



個人賠償責任 日本国内外を問わず、日常生活上の偶然な事故により、他人にケガをさせたり、他人の物を壊してしまったときや、国内で他人から借りた物や預かった物（受託品）*2を国内外で壊したり盗まれてしまったとき等、法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金をお支払いします。
*2 携帯電話、自転車、コンタクトレンズ、眼鏡等は受託品に含まれません。
※個人賠償責任については日本国内での事故（訴訟が日本国外の裁判所に提起された場合等を除きます。）に限り、示談交渉は原則として東京海上日動が行います。

*1 補償の対象となる方の範囲はP10をご覧ください。

保険金額・保険料

[保険期間：1年間、団体割引：30%、損害率による割引：5%、職種級別*1：A]

傷害・熱中症・特定感染症*2	死亡・後遺障害保険金額	300万円	400万円	400万円
	入院保険金日額*3 (1日あたり)	3,000円	5,000円	5,000円
	通院保険金日額 (1日あたり)	1,500円	2,500円	2,500円
育英費用保険金額		500万円	500万円	2,000万円 おすすめ
個人賠償責任 (記録情報は限度額 500万円)		国内 1億円 国外 1億円	国内 1億円 国外 1億円	国内 1億円 国外 1億円
1年間の保険料 (プラン名)				
特定感染症危険補償特約	あり	12,320円 (D)	17,170円 (E)	23,620円 (F)
	なし	11,640円 (A)	16,060円 (B)	22,510円 (C)

*1 お子様継続的に職業に従事している場合は、保険料が異なることがあります。詳しくはパンフレット等記載のお問い合わせ先までお問い合わせください。
*2 特定感染症の定義は、P14をご確認ください。特定感染症危険補償特約付帯ありの場合、特定感染症を発病した場合に後遺障害・入院・通院の各保険金をお支払いします。
*3 手術保険金のお支払い額は、入院保険金日額の10倍(入院中の手術)または5倍(入院中以外の手術)となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。

保険金支払の想定事例 [Cプランの場合]

傷害・通院保険金

授業中、彫刻刀で指を切ってしまった。



お支払金額 **10,000円**
(通院2,500円 × 4日)

育英費用保険金

交通事故により親(扶養者)が死亡。



お支払金額 **2,000万円**
(一時金)

保険金をお支払いする主な場合、保険金をお支払いしない主な場合については、後記「補償の概要等」をご確認ください。



《学生コース》

中学生、高校生、高専生、短大生、大学生、大学院生、専修・各種学校生（予備校生含む）及び 特別支援学校（高等部）生がいらっしゃる方のためのコースです。

《学生コース》

中学生以上

補償ラインナップ

エコノミー

① お子様の傷害事故に対して

日本国内外を問わず、「急激かつ偶然な外来の事故」によりケガをされた場合に保険金をお支払いします。



死亡・後遺障害

ケガで死亡されたり後遺障害が生じたときに、保険金をお支払いします。

入院・手術

ケガで入院*1や手術*2をしたときに、保険金をお支払いします。

*1 事故の日から180日を経過した後の入院に対してはお支払いできません。また、1事故について180日を限度とします。
*2 事故の日から180日以内に受けた手術に限ります。また、傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。

通院

ケガで通院したときに、保険金をお支払いします。

※事故の日から180日を経過した後の通院に対してはお支払いできません。また、1事故について90日を限度とします。

熱中症

熱中症（日射または熱射による身体の障害）になった場合に死亡・後遺障害、入院・手術、通院の各保険金をお支払いします。

特定感染症 **NEW** (特定感染症危険補償特約付帯ありの場合)

特定感染症*1を発病した場合に、後遺障害・入院・通院の各保険金をお支払いします。

*1 特定感染症の定義については、P14をご確認ください。

② 扶養者に万一のことがあった場合に備えて

※あらかじめ扶養者を1名指定していただきます。



育英費用補償特約

扶養者がケガで死亡されたり重度後遺障害が生じたことで扶養者に扶養されなくなったときに、保険金（一時金）をお支払いします。

学業費用補償特約

扶養者がケガで死亡されたり重度後遺障害が生じたことで扶養者に扶養されなくなり、授業料、入学金等を負担したときに、保険金をお支払いします。



デラックス 扶養者の病気による死亡も補償!

疾病による学業費用補償特約

扶養者が病気死亡されたことで扶養者に扶養されなくなり、授業料、入学金等を負担したときに、保険金をお支払いします。

③ 日常生活での賠償事故に対して

30都府県1政令市で指定されている自転車保険等に関する条例に対応しています!



個人賠償責任

日本国内外を問わず、日常生活での偶然な事故により、他人にケガをさせたり、他人の物を壊してしまったときや、国内で他人から借りた物や預かった物（受託品）*2を国内外で壊したり盗まれてしまったとき等、法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金をお支払いします。

*2 携帯電話、自転車、コンタクトレンズ、眼鏡等は受託品に含みません。
※個人賠償責任については日本国内での事故（訴訟が日本国外の裁判所に提起された場合等を除きます。）に限り、示談交渉は原則として東京海上日動が行います。

*1 補償の対象となる方の範囲はP10をご覧ください。

④ 大家さんへの損害賠償に対して **下宿通学生プランのみ**



借家人賠償責任

日本国内で、借戸室での事故により、貸主に対して法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金をお支払いします。

※借家人賠償責任については、示談交渉は東京海上日動では行いません。
お子様が寮・下宿生の場合にご加入できます（自宅通学生の場合やご親族の住居に下宿している場合はご加入できません。）。

⑤ 生活用品の損害に対して **下宿通学生プランのみ**



生活用動産

日本国内で、家財が偶然な事故によって損害を受けた場合に保険金をお支払いします。

※サーフボード、携帯電話、眼鏡、ペット、植物、手形その他の有価証券、商品・製品等は、補償の対象となりません。
※建物外に持ち出している間も補償されます。
お子様が寮・下宿生の場合にご加入できます（自宅通学生の場合やご親族の住居に下宿している場合はご加入できません。）。

保険金支払の想定事例 [EAプランの場合]

個人賠償責任

男児（事故当時小学5年生）が女性に衝突し、意識不明の重体にさせた自転車事故に対して、2013年、加害少年の親に9,521万円の支払いを命じる判決が下されたケース。



お支払金額 **9,521万円**

傷害：手術保険金・通院保険金

サッカー部での試合中、相手プレーヤーと衝突してケガし、入院を伴わない手術を受け8日間通院した。

お支払金額

15,000円 + 12,000円
(手術) (通院1,500円×8日)

保険金をお支払いする主な場合、保険金をお支払いしない主な場合については、後記「補償の概要等」をご確認ください。



《学生コース》

中学生、高校生、高専生、短大生、大学生、大学院生、専修・各種学校生(予備校生含む)及び 特別支援学校(高等部)生がいらっしゃる方のためのコースです。

《学生コース》

中学生以上

STEP1~3の順に、次ページの保険金額・保険料をご確認の上、プランをお選びください。

STEP 1

「エコノミー／デラックス」から補償のタイプをお選びください。
デラックスタイプは、疾病による学業費用を補償します。

デラックスタイプのみ **疾病学業費用保険金額 100万円**
疾病進学費用保険金額 100万円

STEP 2

「下宿通学生」または「自宅通学生」をお選びください。
下宿通学生プランは、借家人賠償責任、生活用動産を補償します。

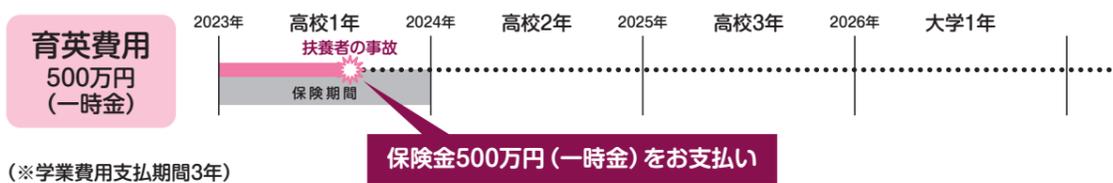
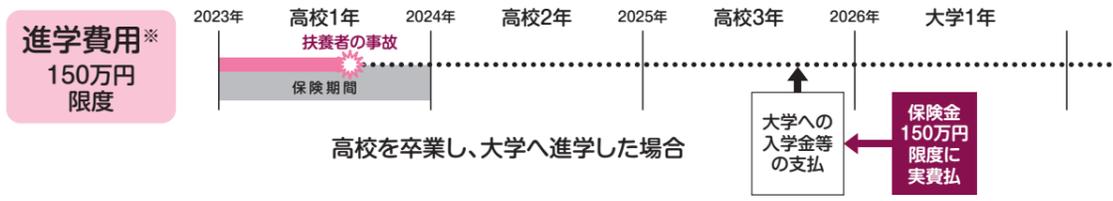
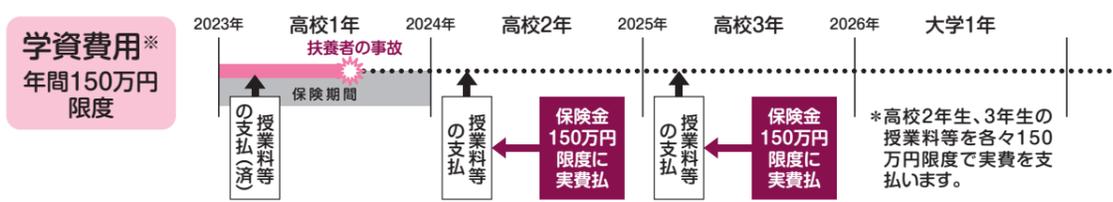
下宿通学生プランのみ **借家人賠償責任 500万円**
生活用動産 50万円 (免責金額(自己負担額): 5,000円)

STEP 3

お子様の新学年に応じて、
加入タイプおよび特定感染症危険補償特約付帯有無をお選びください。

保険期間(2023年4月1日~2024年4月1日)中に発生した事故に対し、保険金をお支払いいたします。

学生コース「EA3タイプ」に加入の高校1年生のお支払い例



保険金額・保険料

【保険期間: 1年間、団体割引: 30%、損害率による割引: 5%、職種級別*1: A】

加入タイプ	STEP 1 エコノミー			STEP 2 デラックス				
	STEP 2 中学・高校・高専・大学・短大			STEP 2 下宿通学生		STEP 2 自宅通学生		
	下宿通学生	自宅通学生	下宿通学生	自宅通学生	下宿通学生	自宅通学生		
傷害	300万円			300万円		300万円		
熱中症	3,000円	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円	
特定感染症*2	1,500円	2,500円	2,500円	2,500円	2,500円	2,500円	2,500円	
育英費用保険金額	500万円	500万円	500万円	500万円	500万円	500万円	500万円	
個人賠償責任 (記録情報限度額は500万円)	国内 1億円 国外 1億円			国内 1億円 国外 1億円		国内 1億円 国外 1億円		
借家人賠償責任	500万円	500万円	—	500万円	—	500万円	—	
生活用動産 (免責金額(自己負担額): 5,000円)	50万円	50万円	—	50万円	—	50万円	—	
学業費用	傷害	学業費用保険金額	150万円			150万円		150万円
		進学費用保険金額	150万円			150万円		150万円
	疾病	疾病学業費用保険金額	—	—	—	100万円		100万円
		疾病進学費用保険金額	—	—	—	100万円		100万円

STEP 3

2023年4月からの学年	学業費用支払期間	特定感染症	1年間の保険料(プラン名)							
中高一貫教育の 中学1年 医大1年	6年	あり	18,340円 (EAT6)	22,270円 (EBT6)	20,260円 (ECT6)	37,060円 (DAT6)	35,050円 (DBT6)	47,700円 (DCT6)	45,690円 (DDT6)	
		なし	17,660円 (EA6)	21,180円 (EB6)	19,170円 (EC6)	35,970円 (DA6)	33,960円 (DB6)	46,610円 (DC6)	44,600円 (DD6)	
中高一貫教育の 中学2年 医大2年	5年	あり	17,840円 (EAT5)	21,770円 (EBT5)	19,760円 (ECT5)	34,660円 (DAT5)	32,650円 (DBT5)	43,940円 (DCT5)	41,930円 (DDT5)	
		なし	17,160円 (EA5)	20,680円 (EB5)	18,670円 (EC5)	33,570円 (DA5)	31,560円 (DB5)	42,850円 (DC5)	40,840円 (DD5)	
中高一貫教育の 中学3年 大学1年・医大3年	4年	あり	17,290円 (EAT4)	21,220円 (EBT4)	19,210円 (ECT4)	32,110円 (DAT4)	30,100円 (DBT4)	39,960円 (DCT4)	37,950円 (DDT4)	
		なし	16,610円 (EA4)	20,130円 (EB4)	18,120円 (EC4)	31,020円 (DA4)	29,010円 (DB4)	38,870円 (DC4)	36,860円 (DD4)	
中学1年・高校1年 大学2年・医大4年	3年	あり	16,730円 (EAT3)	20,660円 (EBT3)	18,650円 (ECT3)	29,460円 (DAT3)	27,450円 (DBT3)	35,790円 (DCT3)	33,780円 (DDT3)	
		なし	16,050円 (EA3)	19,570円 (EB3)	17,560円 (EC3)	28,370円 (DA3)	26,360円 (DB3)	34,700円 (DC3)	32,690円 (DD3)	
中学2年・高校2年 大学3年・医大5年 短大1年	2年	あり	16,130円 (EAT2)	20,060円 (EBT2)	18,050円 (ECT2)	26,660円 (DAT2)	24,650円 (DBT2)	31,410円 (DCT2)	29,400円 (DDT2)	
		なし	15,450円 (EA2)	18,970円 (EB2)	16,960円 (EC2)	25,570円 (DA2)	23,560円 (DB2)	30,320円 (DC2)	28,310円 (DD2)	
中学3年・高校3年 大学4年・医大6年 短大2年	1年	あり	15,500円 (EAT1)	19,430円 (EBT1)	17,420円 (ECT1)	23,720円 (DAT1)	21,710円 (DBT1)	26,810円 (DCT1)	24,800円 (DDT1)	
		なし	14,820円 (EA1)	18,340円 (EB1)	16,330円 (EC1)	22,630円 (DA1)	20,620円 (DB1)	25,720円 (DC1)	23,710円 (DD1)	

*1 お子様継続的に職業に従事している場合は、保険料が異なることがあります。詳しくはパンフレット等記載のお問い合わせ先までお問い合わせください。
 *2 特定感染症の定義は、P14をご確認ください。特定感染症危険特約付帯ありの場合、特定感染症を発病した場合に後遺障害・入院・通院の各保険金をお支払いします。
 *3 手術保険金のお支払い額は、入院保険金日額の10倍(入院中の手術)または5倍(入院中以外の手術)となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。
 ※専修・各種学校生(予備校生含む)につきましては、在籍期間に合わせてプランをお選びいただきますようお願いいたします。

保険の対象となる方

保険の対象となる方は、こども傷害補償・借家人賠償責任・生活用動産は本人のみ、個人賠償責任は家族全員となります。家族全員とは、ご本人^{*1}・ご本人^{*1}の配偶者・ご本人^{*1}もしくは親権者またはご本人^{*1}の配偶者の同居のご親族^{*2}・ご本人^{*1}もしくは親権者またはご本人^{*1}の配偶者の別居の未婚^{*3}のお子様のことを言います。

- ※保険の対象となる方の続柄は、損害の原因となった事故発生時におけるものをいいます。
- ※個人賠償責任に関する補償において、ご本人^{*1}の親権者、その他の法定の監督義務者および代理監督義務者も保険の対象となる方に含まれます(代理監督義務者については、ご本人^{*1}に関する事故に限ります。)
- また、ご本人^{*1}以外の上記の保険の対象となる方が責任無能力者である場合は、責任無能力者の親権者、その他の法定の監督義務者および代理監督義務者(責任無能力者の配偶者または親族に限ります。)
- ※借家人賠償責任については、ご本人^{*1}が、未成年者または責任無能力者である場合は、ご本人^{*1}の親権者、その他の法定の監督義務者および代理監督義務者(ご本人^{*1}の配偶者または親族に限ります。)

*1 下表に該当する方で、加入依頼書等に「保険の対象となる方(被保険者)ご本人」として記載された方をいいます。

年齢条件	左記以外の条件
<ul style="list-style-type: none"> ●保険期間の終了時点で満23歳未満の方 ●満23歳以上かつ学校教育法に定める次の学校または、外国大学日本校に在籍^{*4}する方 <ol style="list-style-type: none"> ①大学(大学院および短期大学を含みます。) ②高等学校(高等専門学校を含みます。) ③特別支援学校の高等部 ④専修学校および各種学校(ただし、教育基本法に定める義務教育を終了した方または留学生に限ります。) ※大学および外国大学日本校については、留学生、聴講生および研究生を含みます。 	<ol style="list-style-type: none"> ①国土交通省職員のお子様 ②国立研究開発法人土木研究所職員のお子様 ③国立研究開発法人建築研究所職員のお子様

- *2 6親等以内の血族または3親等以内の姻族をいいます(配偶者を含みません。)
- *3 これまでに婚姻歴がないことをいいます。
- *4 入学手続きを終えた方を含みます。

【(保険の対象となる方)における用語の解説】

配偶者:
法律上の配偶者のほか、①婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情(婚約とは異なります。)

にある方および②戸籍上の性別が同一であるが婚姻関係と異なる程度の実質を備える状態にある方を含みます。ただし、①および②については、以下の要件をすべて満たすことが書面等により確認できる場合に限り、以下

a. 婚姻意思を有すること(戸籍上の性別が同一の場合は、夫婦同様の関係を将来にわたり継続する意思をいいます。)

b. 同居により夫婦同様の共同生活を送っていること。

！ 育英費用、学業費用については、あらかじめ扶養者を1名指定し、扶養者のお名前を加入依頼書等の「被保険者の扶養者」欄に記入してください。

原則として、扶養者として指定できるのは、保険の対象となる方の親権者であり(保険の対象となる方が成年に達した場合はこの限りではありません。)、かつ、保険の対象となる方の生活費および学業費用の全部または一部を継続的に負担して、保険の対象となる方の生計を主に支えている方とします。

サービスのご案内

「日頃の様々な悩み」から「もしも」のときまでバックアップ! 東京海上日動のサービス体制なら安心です。

※サービスの内容は変更・中止となる場合があります。
※サービスのご利用にあたっては、グループ会社・提携会社の担当者が、「お名前」「ご連絡先」「団体名」等を確認させていただきますのでご了承願います。

メディカルアシスト 自動セット

お電話にて各種医療に関するご相談に応じます。また、夜間の救急医療機関や最寄りの医療機関をご案内します。



受付時間^{*1}: 24時間365日
0120-708-110
*1 予約制専門医相談は、事前予約が必要です(予約受付は、24時間365日)。

緊急医療相談	医療機関案内	予約制専門医相談
常駐の救急科の専門医および看護師が、緊急医療相談に24時間お電話で対応します。	夜間・休日の受付を行っている救急病院や、旅先での最寄りの医療機関等をご案内します。	様々な診療分野の専門医が、輪番予約制で専門的な医療・健康電話相談をお受けします。
がん専用相談窓口	転院・患者移送手配 ^{*2}	
がんに関する様々な悩み、経験豊富な医師とメディカルソーシャルワーカーがお応えします。	転院される時、民間救急車や航空機特殊搭乗手続き等、一連の手配の一切を承ります。 <small>*2 実際の転院移送費用は、お客様にご負担いただきます。</small>	

介護アシスト 自動セット

お電話にてご高齢者の生活支援や介護に関するご相談に応じ、優待条件でご利用いただける各種サービスをご紹介します。



受付時間
●電話介護相談: 9:00~17:00
●各種サービス優待紹介: 9:00~17:00
いづれも土日祝日、年末年始を除く
0120-428-834

電話介護相談	インターネット介護情報サービス
ケアマネジャー・社会福祉士・看護師等が、公的介護保険制度の内容や利用手続、介護サービスの種類や特徴、介護施設の入所手続、認知症への対処法といった介護に関するご相談に電話でお応えします。認知症のご不安に対しては、医師の監修を受けた「もの忘れチェックプログラム ^{*1} 」をご利用いただくことも可能です。 <small>*1 お電話でいくつかのアンケートにお答えいただき、その回答結果に基づいて、受診のおすそめや専門医療機関のご案内等を行います。</small>	情報サイト「介護情報ネットワーク」を通じて、介護の仕方や介護保険制度等、介護に関する様々な情報をご提供します。 [ホームページアドレス] www.kaigonw.ne.jp

各種サービス優待紹介^{*2}

「家事代行」「食事宅配」「リフォーム」「見守り・緊急通報システム」「福祉機器」「有料老人ホーム・高齢者住宅」「バリアフリー旅行」といったご高齢の方の生活を支える各種サービスについて優待条件でご利用いただける事業者をご紹介します。^{*3}
*2 本サービスは、サービス対象者(「ご注意ください」をご参照ください)に限りご利用いただけます。
*3 サービスのご利用にかかる費用については、お客様にご負担いただきます。

デイリーサポート 自動セット

法律・税務・社会保険に関するお電話でのご相談や毎日の暮らしに役立つ情報をご提供します。

受付時間
●法律相談: 10:00~18:00
●税務相談: 14:00~16:00
●社会保険に関する相談: 10:00~18:00
●暮らしの情報提供: 10:00~16:00
いづれも土日祝日、年末年始を除く
0120-285-110

法律・税務相談	暮らしの情報提供
提携の弁護士等が身の回りの法律や税金に関するご相談に電話でわかりやすくお応えします。また、ホームページを通じて、法律・税務に関するご相談を24時間電子メールで受け付け、弁護士等の専門家が電子メールでご回答します。 [ホームページアドレス] www.tokiomarine-nichido.co.jp/contractor/service/consul/input.html <small>*弁護士等のスケジュールとの関係でご回答までに数日かかる場合があります。</small>	グルメ・レジャー情報・冠婚葬祭に関する情報・各種スクール情報等、暮らしに役立つ様々な情報を電話でご提供します。
社会保険に関する相談	
公的年金等の社会保険について提携の社会保険労務士がわかりやすく電話でご説明します。 <small>*社会保険労務士のスケジュールとの関係でご回答までに数日かかる場合があります。</small>	



！ ご注意ください (各サービス共通)

- 各サービスは、東京海上日動がグループ会社または提携会社を通じてご提供します。
- メディカルアシストおよび介護アシストの電話相談は医療行為を行うものではありません。また、ご案内した医療機関で受診された場合の費用はおお客様のご負担となります。
- *1 婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある方および戸籍上の性別が同一であるが婚姻関係と異なる程度の実質を備える状態にある方を含みます。婚約とは異なります。
- *2 6親等以内の血族または3親等以内の姻族をいいます。
- ご相談のご利用は、保険期間中にご相談内容の事柄が発生しており、かつ現在に至るまで保険契約が継続している場合に限り、
- ご相談の対象は、ご契約者、ご加入者および保険の対象となる方(法人は除きます。)、またはそれらの方の配偶者^{*1}・ご親族^{*2}の方(以下サービス対象者といいます。))のうち、いずれかの方に日本国内で発生した身の回りの事象(事業活動等を除きます。))とし、サービス対象者からの直接の相談に限ります。
- 一部の地域ではご利用いただけないサービスもあります。

ご加入にあたって

今回初めてご加入いただくお客様

次ページの記入例をご参照ください▶

本紙をご提出いただいた後、翌月中に弊社からWeb口振ご案内状を送付いたします。
例) 3月9日加入申込書提出 → 4月中にご案内状を送付



Web口振とは

- QRコードやURLから、お客様のスマートフォン、パソコン、タブレット等で保険料振替口座の登録や変更が可能なサービスです。
- 紙の口座振替依頼書の提出が不要となり、「ペーパーレス」「印鑑レス」「エラーレス」での手続きが可能です。

お客様操作の流れ

STEP 0 お客様がQRコード・URLからお申し込み画面に接続してください。
※らくらく手続き後の代理店端末からもアクセス可能です。

その場で簡単に申し込み画面に接続できた!



STEP 1 お申込み画面にてお手続き前の確認を行います。

利用にあたっての同意事項等を確認!



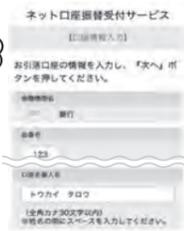
STEP 2 利用する金融機関を選択してください。

登録したい銀行もある!



STEP 3 口座情報を入力します。
※金融機関により入力項目は異なります。

今まで手書きしていたものを入力するだけ!



STEP 4 生年月日や口座暗証番号等の項目を入力し、本人確認を行います。
※金融機関により入力項目は異なります。
※入力でお困りの際は各金融機関へお問い合わせください。

いつも利用している銀行のサイトだから安心!



STEP 5 登録完了!

登録ありがとうございました!



※画面はイメージです。実際の画面は異なる場合がございます。

昨年度からご加入いただいているお客様

昨年ご加入されていた方は別途配布している印字済の加入依頼書をご使用ください。

記入方法については、「子ども総合保険(団体総合生活保険) 満期のご案内」に記載しておりますので、ご参照ください。
昨年の口座情報を引き継ぎ、加入月の翌々月27日に保険料を振替させていただきます。
口座の変更をご希望の場合は代理店建栄サービスまでご連絡ください。

初めてご加入される場合は以下の記入例をご参照ください

《わんぱくコース》 0才児から小学生まで

※下記加入申込書はイメージです。実際のものとは異なる場合があります。

1 申込人の氏名、性別、生年月日等をご記入ください。
(お子様の欄ではありません。)

2 職員番号を必ずご記入ください。なお、同じコードを下部口座振替依頼書「番号」欄にもご記入ください。職員番号は12桁のうち、下8桁をご記入ください。

3 学生の場合、職種別A 職務(080)とご記入ください。

4 パンフレットP.4~P.5をご確認の上、「加入プラン名」をお選びください。

他の保険契約等がある場合は、「あり」に○をし、加入申込書裏面に内容をご記入ください。

《学生コース》 中学生以上

1 申込人の氏名、性別、生年月日等をご記入ください。
(お子様の欄ではありません。)

2 職員番号を必ずご記入ください。なお、同じコードを下部口座振替依頼書「番号」欄にもご記入ください。職員番号は12桁のうち、下8桁をご記入ください。

3 学生の場合、職種別A 職務(080)とご記入ください。

4 パンフレットP.6~P.9をご確認の上、お子様の年齢、学年より必要な「学業費用支払期間」とそれに応じた補償の「プラン名」をご記入ください。

他の保険契約等がある場合は、「あり」に○をし、加入申込書裏面に内容をご記入ください。

団体総合生活保険 補償の概要等

保険期間:1年間

※ご加入いただくタイプによっては保険金のお支払対象とならない場合があります。ご加入のタイプの詳細については、「保険金額・保険料」表等をご確認ください。

傷害補償(こども傷害補償)

「急激かつ偶然な外来の事故」により、保険の対象となる方がケガ^{*1}をした場合に保険金をお支払いします。
 ※「熱中症危険補償特約」をセットされていますので、保険の対象となる方が熱中症(急激かつ外来の日射または熱射による身体の障害)になった場合にも、傷害補償基本特約の各保険金をお支払いします。

*1 ケガには、有毒ガスまたは有毒物質による急性中毒、細菌性食中毒およびウイルス性食中毒^{*2}を含みます。なお、職業病、テニス肩のような急性性、偶然性、外来性のいずれかまたはすべてを欠くケースについては、保険金のお支払対象となりませんのでご注意ください。

*2 「細菌性食中毒等補償特約」が自動セットされます。

保険金のお支払対象となっていない身体に生じた障害の影響等によって、保険金を支払うべきケガの程度が重大となった場合は、東京海上日動は、その影響がなかったときに相当する金額をお支払いします。詳細は、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

		保険金をお支払いする主な場合	保険金をお支払いしない主な場合
傷害補償基本特約	死亡保険金	事故の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合 ▶死亡・後遺障害保険金額の全額をお支払いします。 ※1 事故について、既に支払われた後遺障害保険金がある場合は、死亡・後遺障害保険金額から既に支払われた金額を差し引いた額をお支払いします。	・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じたケガ ・保険の対象となる方の故意または重大な過失によって生じたケガ ・保険金の受取人の故意または重大な過失によって生じたケガ(その方が受け取るべき金額部分) ・保険の対象となる方の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって生じたケガ ・無免許運転や酒気帯び運転をしている場合に生じたケガ ・脳疾患、疾病または心神喪失によって生じたケガ ・妊娠、出産、早産または流産によって生じたケガ ・外科的手術等の医療処置(保険金が支払われるケガを治療する場合を除きます。)によって生じたケガ
	後遺障害保険金	事故の日からその日を含めて180日以内に身体に後遺障害が生じた場合 ▶後遺障害の程度に応じて死亡・後遺障害保険金額の4%~100%をお支払いします。 ※1 事故について死亡・後遺障害保険金額が限度となります。	・ピッケル等の登山用具を使用する山岳登山、ハンググライダー搭乗等の危険な運動等を行っている間に生じた事故によって被ったケガ ・オートバイ・自動車競争選手、自転車競争選手、猛獣取扱者、プロボクサー等の危険な職業に従事している間に生じた事故によって被ったケガ ・自動車等の乗用具を用いて競技、試運転、競技場でのフリー走行等を行っている間に生じた事故によって被ったケガ ・むちうち症や腰痛等で、医学的他覚所見のないもの
	入院保険金	医師等の治療を必要とし、事故の日からその日を含めて180日以内に入院された場合 ▶入院保険金日額に入院した日数(実日数)を乗じた額をお支払いします。ただし、事故の日からその日を含めて180日を経過した後の入院に対してはお支払いできません。 また、支払対象となる「入院した日数」は、1 事故について180日を限度とします。 ※入院保険金が支払われる期間中、さらに別のケガをされても入院保険金は重複してはお支払いできません。	・むちうち症や腰痛等で、医学的他覚所見のないもの
	手術保険金	治療を目的として、公的医療保険制度に基づく医科診療報酬点数表により手術料の算定対象として列挙されている手術 ^{*1} または先進医療 ^{*2} に該当する所定の手術を受けた場合 ▶入院保険金日額の10倍(入院中の手術)または5倍(入院中以外の手術)の額をお支払いします。ただし、1 事故について事故の日からその日を含めて180日以内に受けた手術1回に限り ^{*3} 。 *1 傷の処置や抜歯等保険金のお支払対象外の手術があります。 *2 「先進医療」とは、公的医療保険制度に定められる評価療養のうち、厚生労働大臣が定める先進医療(先進医療ごとに厚生労働大臣が定める施設基準に適合する病院または診療所等において行われるものに限り [※])をいいます(詳細については厚生労働省のホームページをご参照ください。)。なお、療養を受けた日現在、公的医療保険制度の給付対象になっている療養は先進医療とはみなされません(保険期間中に対象となる先進医療は変動する可能性があります。)。 *3 1 事故に基づくケガに対して入院中と入院中以外の両方の手術を受けた場合には、入院保険金日額の10倍の額のみお支払いします。	等
	通院保険金	医師等の治療を必要とし、事故の日からその日を含めて180日以内に通院(往診を含みます)された場合 ▶通院保険金日額に通院した日数(実日数)を乗じた額をお支払いします。ただし、事故の日からその日を含めて180日を経過した後の通院に対しては、お支払いできません。 また、支払対象となる「通院した日数」は、1 事故について90日を限度とします。 ※入院保険金と重複してはお支払いできません。また、通院保険金が支払われる期間中、さらに別のケガをされても通院保険金は重複してはお支払いできません。 ※通院しない場合であっても、医師等の治療により所定の部位にギプス等 ^{*1} を常時装着した日数についても、「通院した日数」に含まれます。 *1 ギプス・キャスト、ギプスシーネ、ギプスシャーレ、副子・シーネ・スプリント固定、創外固定器、PTB キャスト、PTB ブレース、線副子等およびハローベストをいいます。	等
特定感染症危険補償特約	特定感染症の発病によって以下のような状態となった場合 ■発病の日からその日を含めて180日以内に身体に後遺障害が生じた場合 ■医師等の治療を必要とし、発病の日からその日を含めて180日以内に入院(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)の規定による就業制限を含みます。)された場合 ■医師等の治療を必要とし、発病の日からその日を含めて180日以内に通院(往診を含みます。)された場合 ▶傷害補償基本特約のうちの後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金の各保険金をお支払いします(なお、お支払内容の詳細は、傷害補償基本特約の各保険金をご確認ください。)。 ※特定感染症とは… 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)」第6条第2項から第4項までに規定する一類感染症、二類感染症、三類感染症、同条第7項第3号に規定する新型コロナウイルス感染症 ^{*1} または同条第8項の規定に基づく指定感染症 ^{*2} をいいます。 *1 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたもの)に限ります。 *2 政令により一類感染症、二類感染症または三類感染症と同程度の措置が講じられている場合に限り [※] ます。	・地震・噴火またはこれらによる津波によって発病した特定感染症 ・保険の対象となる方の故意または重大な過失によって発病した特定感染症 ・保険金の受取人の故意または重大な過失によって発病した特定感染症(その方が受け取るべき金額部分) ・保険の対象となる方の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって発病した特定感染症 ・傷害補償基本特約の規定により保険金をお支払いするケガに起因する特定感染症 ・保険期間の初日からその日を含めて10日以内に発病した特定感染症(更新契約の場合を除きます。)	

		保険金をお支払いする主な場合	保険金をお支払いしない主な場合
育英費用補償特約	育英費用補償特約	扶養者 ^{*1} が急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされ、事故の日からその日を含めて180日以内に死亡または 重度後遺障害が生じ 、保険の対象となる方が扶養者に扶養されなくなったことにより損害が生じた場合 ▶育英費用保険金額の全額をお支払いします。 (重度後遺障害の例) ■両目が失明したもの ■咀嚼くおよび言語の機能を廃したのもの ■神経系統の機能または精神に著しい障害を残し、常に介護を要するもの 等 ※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。 ※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。 *1 加入依頼書等に「被保険者の扶養者」として記載された方をいいます。	・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じたケガによる扶養不能状態 ・ご契約者、保険の対象となる方または扶養者の故意または 重大な過失 によって生じたケガによる扶養不能状態 ・保険金の受取人の 故意 または 重大な過失 によって生じたケガによる扶養不能状態(その方が受け取るべき金額部分) ・扶養者の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって生じたケガによる扶養不能状態 ・扶養者が 無免許運転や酒気帯び運転 をしている場合に生じたケガによる扶養不能状態 ・扶養者の脳疾患、疾病または心神喪失によって生じたケガによる扶養不能状態 ・扶養者の妊娠、出産、早産または流産によって生じたケガによる扶養不能状態 ・扶養者に対する外科的手術等の医療処置(保険金が支払われるケガを治療する場合を除きます。)によって生じたケガによる扶養不能状態 ・むちうち症や腰痛等で、医学的他覚所見のないものによる扶養不能状態 ・扶養者が扶養不能状態になったときに保険の対象となる方を扶養していない場合 等
	学資費用保険金	扶養者 ^{*1} が保険期間中に急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされ、事故の日からその日を含めて180日以内に死亡または 重度後遺障害が生じ 、保険の対象となる方が扶養者に扶養されなくなったことにより、支払対象期間 ^{*2} 中に学資費用 ^{*3} を負担した場合 ▶支払対象期間中の支払年度ごとに学資費用保険金額を限度として、負担した学資費用の実額をお支払いします。 (重度後遺障害の例) ■両目が失明したもの ■咀嚼くおよび言語の機能を廃したのもの ■神経系統の機能または精神に著しい障害を残し、常に介護を要するもの 等 ※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。 ※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。 *1 加入依頼書等に「被保険者の扶養者」として記載された方をいいます。 *2 扶養者が扶養不能状態となった日の翌日から、契約により取り決めた学業費用支払終期までの期間をいいます。 *3 以下の費用をいいます。 ■授業料、教科書代、施設設備費、実験費、実習費、体育費、施設設備管理費等、学校 ^{*4} の指示に基づいて学校 ^{*4} に納付または業者から購入する、在学期間中に毎年必要となる費用 ■学校 ^{*4} の指示に基づいて学校 ^{*4} に納付または業者から購入する教材費 ^{*5} *4 学校教育法に基づく学校、児童福祉法に定める保育所および外国大学日本校等をいいます。 *5 制服代を含みます。	等
学業費用補償特約	学業費用補償特約	扶養者 ^{*1} が保険期間中に急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされ、事故の日からその日を含めて180日以内に死亡または 重度後遺障害が生じ 、保険の対象となる方が扶養者に扶養されなくなったことにより、支払対象期間 ^{*2} 中に進学費用 ^{*3} を負担した場合 ▶支払対象期間を通じて進学費用保険金額を限度として、負担した進学費用の実額をお支払いします。 (重度後遺障害の例) ■両目が失明したもの ■咀嚼くおよび言語の機能を廃したのもの ■神経系統の機能または精神に著しい障害を残し、常に介護を要するもの 等 ※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。 ※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。 *1 加入依頼書等に「被保険者の扶養者」として記載された方をいいます。 *2 扶養者が扶養不能状態となった日の翌日から、契約により取り決めた学業費用支払終期までの期間をいいます。 *3 進学する学校 ^{*4} からの指示に基づいて学校 ^{*4} に納付する費用のうち学資費用以外の費用(入学金、納付が義務付けられている寄付金等)をいいます。 *4 学校教育法に基づく学校、児童福祉法に定める保育所および外国大学日本校等をいいます。	等

	保険金をお支払いする主な場合	保険金をお支払いしない主な場合
疾病学費費用保険金	<p>扶養者*1が、保険期間中に病気により死亡され、保険の対象となる方が扶養者に扶養されなくなったことにより、支払対象期間*2中に学資費用*3を負担した場合</p> <p>▶支払対象期間中の支払年度ごとに疾病学資費用保険金額を限度として、負担した学資費用の実額をお支払いします。</p> <p>※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。</p> <p>※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。</p> <p>*1 加入依頼書等に「被保険者の扶養者」として記載された方をいいます。</p> <p>*2 扶養者が扶養不能状態となった日の翌日から、契約により取り決めた学業費用支払終期までの期間をいいます。</p> <p>*3 以下の費用をいいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■授業料、教科書代、施設設備費、実験費、実習費、体育費、施設設備管理費等、学校*4の指示に基づいて学校*4に納付または業者から購入する、在学期間中に毎年必要となる費用 ■学校*4の指示に基づいて学校*4に納付または業者から購入する教材費*5 <p>*4 学校教育法に基づく学校、児童福祉法に定める保育所および外国大学日本校等をいいます。</p> <p>*5 制服代を含みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地震・噴火またはこれらによる津波によって発病した病気による扶養不能状態*1 ・ご契約者、保険の対象となる方または扶養者の故意または重大な過失によって発病した病気による扶養不能状態 ・保険金の受取人の故意または重大な過失によって発病した病気による扶養不能状態(その方が受け取るべき金額部分) ・扶養者の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって発病した病気による扶養不能状態 ・扶養者が無免許運転や酒気帯び運転をしている場合に発病した病気による扶養不能状態 ・扶養者の妊娠、出産、早産または流産によって発病した病気による扶養不能状態 ・麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、危険ドラッグ、シンナー等の使用によって発病した病気による扶養不能状態 ・むちうち症や腰痛等で、医学的他覚所見のないものによる扶養不能状態 ・「学業費用補償特約」により保険金をお支払いするケガに起因する病気による扶養不能状態 ・扶養者が扶養不能状態になったときに保険の対象となる方を扶養していない場合 ・この保険契約が継続されてきた最初の保険契約(初年度契約といえます。)の保険始期時点で、既に被っている病気による扶養不能状態*2 <p>等</p> <p>*1 該当した扶養者の増加が、この保険の計算の基礎に及ぼす影響が少ない場合は、その程度に応じ、保険金の全額をお支払いすることや、その金額を削減してお支払いすることがあります。</p> <p>*2 初年度契約の保険始期時点で、既に被っている病気による扶養不能状態についても、初年度契約の保険始期日から1年(保険期間が1年を超えるご契約の場合は、2年となります。)を経過した後に扶養不能状態になったときは、保険金のお支払対象となります。</p>
疾病進学費用保険金	<p>扶養者*1が、保険期間中に病気により死亡され、保険の対象となる方が扶養者に扶養されなくなったことにより、支払対象期間*2中に進学費用*3を負担した場合</p> <p>▶支払対象期間を通じて疾病進学費用保険金額を限度として、負担した進学費用の実額をお支払いします。</p> <p>※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。</p> <p>※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。</p> <p>*1 加入依頼書等に「被保険者の扶養者」として記載された方をいいます。</p> <p>*2 扶養者が扶養不能状態となった日の翌日から、契約により取り決めた学業費用支払終期までの期間をいいます。</p> <p>*3 進学する学校*4からの指示に基づいて学校*4に納付する費用のうち学資費用以外の費用(入学金、納付が義務付けられている寄付金等)をいいます。</p> <p>*4 学校教育法に基づく学校、児童福祉法に定める保育所および外国大学日本校等をいいます。</p>	<p>等</p>

賠償責任に関する補償

	保険金をお支払いする主な場合	保険金をお支払いしない主な場合
個人賠償責任補償特約+個人賠償責任補償特約の一部変更に関する特約	<p>国内外において以下のような事由により、保険の対象となる方が法律上の損害賠償責任を負う場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ■日常生活に起因する偶然な事故により、他人にケガ等をさせたり他人の財物(情報機器等に記録された情報を含みます。)を壊した場合 ■保険の対象となる方が居住に使用する住宅の所有、使用または管理に起因する偶然な事故により、他人にケガ等をさせたり他人の財物を壊した場合 ■電車等*1を運行不能にさせた場合 ■国内で受託した財物(受託品)*2を壊したり盗まれた場合 <p>▶1事故について保険金額*3を限度に保険金をお支払いします。</p> <p>※国内での事故(訴訟が国外の裁判所に提起された場合等を除きます。)に限り、示談交渉は原則として東京海上日動が行います。</p> <p>※東京海上日動との直接折衝について相手方の同意が得られない場合や保険の対象となる方に損害賠償責任がない場合等には、相手方との示談交渉はできませんのでご注意ください。</p> <p>※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。</p> <p>※記載している保険金以外に事故時に発生する様々な費用について保険金をお支払いする場合があります。</p> <p>※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。</p> <p>*1 自動車、電車、気動車、モノレール等の軌道上を走行する陸上の乗用具をいいます。</p> <p>*2 以下のものは受託品には含まれません。 自動車、原動機付自転車、自転車、船舶、サーフボード、ラジコン模型、携帯電話、コンタクトレンズ、眼鏡、手形その他の有価証券、クレジットカード、設計書、帳簿、動物や植物等の生物、乗車券、航空券、通貨、貴金属、宝石、美術品</p> <p>等</p> <p>*3 情報機器等に記録された情報の損壊に起因する損害賠償責任については、500万円が支払限度額となります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご契約者または保険の対象となる方等の故意によって生じた損害 ・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた損害 ・職務(アルバイトおよびインターンシップを除きます。)の遂行に直接起因する損害賠償責任(仕事上の損害賠償責任*1)によって保険の対象となる方が被る損害 ・保険の対象となる方およびその同居の親族に対する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害 ・第三者との間の特別な約定により加重された損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害 ・保険の対象となる方が所有、使用または管理する財物*2の損壊について、その財物について正当な権利を有する者に対する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害 ・心神喪失に起因する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害 ・航空機、船舶、車両*3または銃器の所有、使用または管理に起因する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害 ・以下のような事由により、その受託品について正当な権利を有する者に対する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害 <ul style="list-style-type: none"> ■保険の対象となる方の自殺行為、犯罪行為または闘争行為 ■差押え、収用、没収、破壊等国または公共団体の公権力の行使 ■受託品が通常有する性質や性能を欠いていること ■自然の消耗または劣化、変色、さび、かび、ひび割れ、虫食い ■受託品が有する機能の喪失または低下を伴わないすり傷、かき傷、塗料の剥がれ落ち、単なる外観上の損傷や汚損 ■受託品に対する加工や修理・点検等の作業上の過失または技術の拙劣に起因する損害 ■受託品の電氣的または機械的事故 ■受託品の置き忘れまたは紛失*4 ■詐欺または横領 ■風、雨、雪、雹(ひょう)、砂塵(さじん)等の吹き込みや浸み込みまたは漏入 ■受託品が委託者に引き渡された後に発見された受託品の損壊 <p>等</p> <p>*1 保険の対象となる方がゴルフの競技または指導を職業としている方以外の場合、ゴルフの練習、競技または指導*5中に生じた事故による損害賠償責任は除きます。</p> <p>*2 受託品、ホテルまたは旅館等の宿泊が可能な施設および施設内の動産、ゴルフ場敷地内におけるゴルフ・カートを除きます。</p> <p>*3 自転車やゴルフ場敷地内におけるゴルフ・カートを除きます。</p> <p>*4 置き忘れまたは紛失後の盗難を含みます。</p> <p>*5 ゴルフの練習、競技または指導に付随してゴルフ場、ゴルフ練習場敷地内で通常行われる更衣、休憩、食事、入浴等の行為を含みます。</p>
借家人賠償責任補償特約+借家人賠償責任補償特約の一部変更に関する特約	<p>国内における保険の対象となる方ご本人の借戸室*1での事故により、貸主に対して法律上の損害賠償責任を負う場合</p> <p>▶1事故について保険金額を限度に保険金をお支払いします。</p> <p>※示談交渉は東京海上日動では行いません。</p> <p>※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。</p> <p>※記載している保険金以外に事故時に発生する様々な費用について保険金をお支払いする場合があります。</p> <p>※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。</p> <p>*1 転居した場合は転居先の借戸室をいいます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご契約者または保険の対象となる方等の故意によって生じた損害 ・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた損害 ・心神喪失によって生じた損害 ・借戸室の改築、増築、取りこわし等の工事によって生じた損害 ・借戸室の貸主との間の特別な約定により加重された損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害 ・借戸室を貸主に引き渡した後に発見された借戸室の損壊に起因する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害 <p>等</p>

財産に関する補償

	保険金をお支払いする主な場合	保険金をお支払いしない主な場合
住宅内生活用動産特約 + 住宅外等追加補償特約	国内において、保険の対象となる方が所有する家財に損害が生じた場合 ▶ 損害額(修理費)から免責金額(自己負担額: 1 事故について5,000円)を差し引いた額を、保険期間を通じて(保険期間が1 年を超える場合は保険年度ごとに)保険金額を限度に保険金としてお支払いします。ただし、損害額は時価額を限度とします。	・ご契約者、保険の対象となる方またはその同居の親族等の故意または重大な過失によって生じた損害 ・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた損害 ・保険の対象となる方の自殺行為、犯罪行為または闘争行為による損害 ・無免許運転や酒気帯び運転をしている間に生じた事故による損害 ・差押え、収用、没収、破壊等国または公共団体の公権力の行使に起因する損害 ・保険の対象が通常有する性質や性能を欠いていることに起因して生じた損害 ・自然の消耗または劣化、変色、さび、かび、ひび割れ、虫食い等による損害 ・保険の対象が有する機能の喪失または低下を伴わないすり傷、かき傷、塗料の剥がれ落ち、単なる外観上の損傷や汚損による損害 ・保険の対象に対する加工や修理・点検等の作業上の過失または技術の拙劣に起因する損害 ・電氣的または機械的事故に起因する損害 ・保険の対象の置き忘れまたは紛失*1に起因する損害 ・詐欺または横領に起因する損害 ・風、雨、雪、雹(ひょう)、砂塵(さじん)等の吹き込みや浸み込みまたは漏入により生じた損害 等
	※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。 ※記載している保険金以外に事故時に発生する様々な費用について保険金をお支払いする場合があります。 ※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。	・ご契約者、保険の対象となる方またはその同居の親族等の故意または重大な過失によって生じた損害 ・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた損害 ・保険の対象となる方の自殺行為、犯罪行為または闘争行為による損害 ・無免許運転や酒気帯び運転をしている間に生じた事故による損害 ・差押え、収用、没収、破壊等国または公共団体の公権力の行使に起因する損害 ・保険の対象が通常有する性質や性能を欠いていることに起因して生じた損害 ・自然の消耗または劣化、変色、さび、かび、ひび割れ、虫食い等による損害 ・保険の対象が有する機能の喪失または低下を伴わないすり傷、かき傷、塗料の剥がれ落ち、単なる外観上の損傷や汚損による損害 ・保険の対象に対する加工や修理・点検等の作業上の過失または技術の拙劣に起因する損害 ・電氣的または機械的事故に起因する損害 ・保険の対象の置き忘れまたは紛失*1に起因する損害 ・詐欺または横領に起因する損害 ・風、雨、雪、雹(ひょう)、砂塵(さじん)等の吹き込みや浸み込みまたは漏入により生じた損害 等
	◎以下のものは補償の対象となりません。 自動車、原動機付自転車、船舶、サーフボード、ラジコン模型、携帯電話、コンタクトレンズ、眼鏡、手形その他の有価証券、クレジットカード、設計書、帳簿、商品・製品や設備・什器(じゅうぎ)、動物や植物等の生物、データやプログラム等の無体物、定期券、乗車券、通貨、貴金属、宝石、美術品、親族が居住する建物内に所在する家財等	等
		*1 置き忘れまたは紛失後の盗難を含みます。

このパンフレットは団体総合生活保険の概要をご紹介します。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、《お問い合わせ先》までご連絡ください。

ご加入前に必ずご理解いただきたい大切な情報を記載しています。必ず最後までお読みください。

※ご家族を保険の対象となる方とする場合等、ご加入者と保険の対象となる方が異なる場合には、本内容を保険の対象となる方全員にご説明ください。
※ご不明な点や疑問点がありましたら、《お問い合わせ先》までご連絡ください。

【マークのご説明】 **契約概要** 保険商品の内容をご理解いただくための事項
注意喚起情報 ご加入に際してお客様にとって不利益になる事項等、特にご注意ください事項

I ご加入前におけるご確認事項

1 商品の仕組み **契約概要**

この保険は、団体をご契約者とし、団体の構成員等を保険の対象となる方とする団体契約です。保険証券を請求する権利、保険契約を解約する権利等は原則としてご契約者が有します。ご契約者となる団体や基本となる補償、ご加入者のお申出により任意にご加入いただける特約等はパンフレット等に記載のとおりです。この保険は、ご加入者が団体の構成員等であることを加入条件としています。ご加入いただける保険の対象となる方ご本人の範囲等につきましては、パンフレット等をご確認ください。ご加入いただける保険の対象となる方ご本人の範囲に該当しない方がご加入された場合、ご加入を取消しさせていただくことがあります。

2 基本となる補償および主な特約の概要等 **契約概要** **注意喚起情報**

基本となる補償の“保険金をお支払いする主な場合”、“保険金をお支払いしない主な場合”や主な特約の概要等につきましては、パンフレット等をご確認ください。

3 補償の重複に関するご注意 **注意喚起情報**

以下の特約をご契約される場合で、保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約*1を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。補償が重複すると、対象となる事故について、どちらのご契約からでも補償されますが、いずれか一方のご契約からは保険金が支払われない場合があります。補償内容の差異や保険金額をご確認のうえで、特約等の要否をご検討ください*2。
●個人賠償責任補償特約 ●借家人賠償責任補償特約 ●住宅内生活用動産特約 ●育英費用補償特約 ●学業費用補償特約 ●疾病による学業費用補償特約

*1 団体総合生活保険以外の保険契約にセットされる特約や東京海上日動以外の保険契約を含みます。
*2 1 契約のみにセットされる場合、将来、そのご契約を解約されたときや、同居から別居への変更等により保険の対象となる方が補償の対象外になったとき等は、補償がなくなる場合がありますので、ご注意ください。

4 保険金額等の設定 **契約概要**

この保険の保険金額は、あらかじめ定められたタイプの中からお選びいただくこととなります。タイプについての詳細はパンフレット等をご確認ください。保険金額等の設定は、高額療養費制度や労災保険制度等の公的保険制度を踏まえご検討ください。公的保険制度の概要につきましては、金融庁のホームページ(https://www.fsa.go.jp/ordinary/insurance-portal.html)等をご確認ください。

5 保険期間および補償の開始・終了時期 **契約概要** **注意喚起情報**

ご加入の保険契約の保険期間および補償の開始・終了時期については、パンフレット等をご確認ください。保険の種類によっては、新規ご加入の場合、保険金のお支払対象とならない期間がありますので、詳しくはパンフレット等にてご確認ください。

6 保険料の決定の仕組みと払込方法等

(1) 保険料の決定の仕組み **契約概要**

保険料はご加入いただくタイプ等によって決定されます。保険料については、パンフレット等をご確認ください。

(2) 保険料の払込方法 **契約概要** **注意喚起情報**

払込方法・払込回数については、パンフレット等をご確認ください。

(3) 保険料の一括払込みが必要な場合について **注意喚起情報**

(※団体構成員またはそのご家族等から、ご加入者を募集する所定の団体契約で、保険料負担者がご加入者のご契約が対象となります。)
ご加入者が以下の事由に該当した場合、そのご加入者の残りの保険料を一括して払込みいただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

- ①退職等により給与の支払いを受けられなくなった場合
- ②脱退や退職等により、その構成員でなくなった場合
- ③資本関係の変更により、お勤めの企業が親会社の系列会社でなくなった場合
- ④ご加入者の加入部分*1に相当する保険料が、集金日の属する月の翌月末までに集金されなかった場合 等

※保険期間の開始後、保険料の払込み前に事故が発生していた場合、その後、ご契約者を経て保険料を払込みいただく場合は保険金をお支払いします。
ただし、保険料を払込みいただけない場合には、ご加入者の加入部分*1について、保険金をお支払いできず、お支払いした保険金を回収させていただくことや、ご加入者の加入部分*1を解除することがありますのでご注意ください。

*1 ご加入者によってご加入された、すべての保険の対象となる方およびすべての補償をいいます(例えば、加入内容変更による変更保険料を払込みいただけない場合、変更保険料を払込みいただけない補償だけでなく、ご加入されているすべての保険の対象となる方およびすべての補償が対象となります。)

7 満期返れい金・契約者配当金 **契約概要**

この保険には満期返れい金・契約者配当金はありません。

II ご加入時におけるご注意事項

1 告知義務 **注意喚起情報**

加入依頼書等に★や☆のマークが付された事項は、ご加入に関する重要な事項(告知事項)ですので、正確に記載してください(東京海上日動の代理店には、告知受領権があります。)。お答えいただいた内容が事実と異なる場合や告知事項について事実を記載しない場合は、ご加入を解除し、保険金をお支払いできないことがあります。

※告知事項かつ通知事項には☆のマークが付されています。通知事項については「Ⅲ - 1 通知義務等」をご参照ください。
なお、告知事項は、お引受けする補償ごとに異なり、お引受けする補償によっては、★や☆のマークが付された事項が告知事項にあたらぬ場合もあります。お引受けする補償ごとの告知事項は下表をご確認ください(項目名は補償によって異なる場合があります。)。また、ご加入後に加入内容変更として下表の補償を追加する場合も同様に、変更時点での下表の事項が告知事項となります。

【告知事項・通知事項一覧】 ★:告知事項 ☆:告知事項かつ通知事項

	基本補償・特約	傷害補償	個人賠償責任 借家人賠償責任 住宅内生活用動産
項目名			
生年月日	★*1	★*2	
職業・職務*3	☆*4	—	

※すべての補償について「他の保険契約等*5」を締結されている場合は、その内容についても告知事項(★)となります。また、医療費用補償特約(こども傷害補償)をセットされる場合には、「公的医療保険制度」についても告知事項かつ通知事項(☆)となります。

※1 こども傷害補償の場合のみ、告知事項となります。
※2 こども傷害補償にご加入される場合のみ、告知事項となります。
※3 新たに職業に就いた場合や就いていた職業をやめた場合を含みます。
※4 交通事故傷害危険のみ補償特約、ゴルフ中の傷害危険のみ補償特約をセットされる場合には、告知事項・通知事項とはなりません。
※5 この保険以外にご契約されている、この保険と全部または一部について支払責任が同一である保険契約や共済契約をいいます。他の保険契約等がある場合、そのご契約の内容によっては、東京海上日動にて保険のお引受けができない場合があります。

2 クーリングオフ

ご加入される保険は、クーリングオフの対象外です。

3 保険金受取人

【傷害補償】

死亡保険金受取人を特定の方に指定する場合*1は、必ず保険の対象となる方の同意を得てください(指定がない場合、死亡保険金は法定相続人にお支払いします。)。同意のないままにご加入をされた場合、ご加入は無効となります。

死亡保険金受取人を特定の方に指定する場合は、保険の対象となる方のご家族等に対し、この保険へのご加入についてご説明くださいますようお願いいたします。

死亡保険金受取人の指定を希望される場合は、お手数ですが、《お問い合わせ先》までお申出ください。

※1 家族型補償(本人型以外)の場合、保険の対象となる方ご本人以外の保険の対象となる方について、死亡保険金受取人を特定の方に指定することはできません。

4 現在のご加入の解約・減額を前提とした新たなご契約のご注意

現在のご加入を解約、減額等をするを前提に、新たな保険契約へのご加入をご検討される場合は、特に以下の点にご注意ください。

- 補償内容や保険料が変更となったり、各種サービスを受けられなくなることがあります。
- 新たにご加入の保険契約の保険料については、団体契約の始期日時点の保険の対象となる方の年齢により計算されます。
- 新たにご加入の保険契約の保険料の計算の基礎となる予定利率・予定死亡率等が、解約・減額される契約と異なることがあります。
- 保険の対象となる方の健康状態等により、お引受けをお断りする場合があります。
- 新たにご加入の保険契約に対しても告知義務がありますので、告知義務違反による解除や詐欺による取消しが適用される場合があります。
- 新たにご加入の保険契約の保険始期前に被った傷病に対しては、保険金が支払われない場合があります。
- 新たにご加入の保険契約の保険始期日と責任開始日が異なることがあります。この場合、現在のご加入を解約すると補償のない期間が発生することがあります。

Ⅲ ご加入後におけるご注意事項

1 通知義務等

【通知事項】

加入依頼書等に☆のマークが付された事項(通知事項)に内容の変更が生じた場合には、遅滞なく《お問い合わせ先》までご連絡ください。

ご連絡がない場合は、お支払いする保険金が削減されることがあります。なお、通知事項はお引受けする補償ごとに異なり、お引受けする補償によっては、☆のマークが付された事項が通知事項にあたらない場合もあります。お引受けする補償ごとの通知事項は、「Ⅱ - 1 告知義務 [告知事項・通知事項一覧]」をご参照ください。

【その他ご連絡いただきたい事項】

- すべての補償共通
ご加入者の住所等を変更した場合は、遅滞なく《お問い合わせ先》までご連絡ください。
- 借家人賠償責任
保険の対象となる方の住所を変更する場合には、あらかじめ《お問い合わせ先》までご連絡ください。

【ご加入後の変更】

ご加入後、ご加入内容変更や脱退を行う際には変更日・脱退日より前にご連絡ください。また、保険期間中に、本保険契約の加入対象者でなくなった場合には、脱退の手続きをいただく必要がありますが、保険期間の終了時までには補償を継続することが可能なケースがありますので、《お問い合わせ先》までご連絡ください。ご加入内容変更をいただいてから1か月以内に保険金請求のご連絡をいただいた場合には、念のため、《お問い合わせ先》の担当者に、その旨をお伝えいただきますようお願いいたします。

2 解約されるとき

ご加入を解約される場合は、《お問い合わせ先》までご連絡ください。

- ・ご加入内容および解約の条件によっては、東京海上日動所定の計算方法で保険料を返還、または未払保険料を請求*1することがあります。返還または請求する保険料の額は、保険料の払込方法や解約理由により異なります。
- ・返還する保険料があっても、原則として払込みいただいた保険料から既経過期間*2に対して「月割」で算出した保険料を差し引いた額よりも少なくなります。
- ・満期日を待たずに解約し、新たにご加入される場合、補償内容や保険料が変更となったり、各種サービスを受けられなくなることがあります。
 - *1 解約日以降に請求することがあります。
 - *2 始期日からその日を含めて解約日までの、既に経過した期間をいいます。

3 保険の対象となる方からのお申出による解約

傷害補償においては、保険の対象となる方からのお申出により、その保険の対象となる方に係る補償を解約できる制度があります。制度および手続きの詳細については、《お問い合わせ先》までご連絡ください。また、本内容については、保険の対象となる方全員にご説明くださいますようお願いいたします。

4 満期を迎えるとき

【保険期間終了後、補償の更新を制限させていただく場合】

- 保険金請求状況や年齢等によっては、次回以降の補償の更新をお断りさせていただくことや、引受条件を制限させていただくことがあります。
- 東京海上日動が普通保険約款、特約または保険引受に関する制度等を改定した場合には、更新後の補償については更新日における内容が適用されます。この結果、更新後の補償内容等が変更されることや更新できないことがあります。

【更新後契約の保険料】

保険料は、補償ごとに、更新日現在の年齢および保険料率等によって計算します。したがって、その補償の更新後の保険料は、更新前の保険料と異なることがあります。

【保険金請求忘れのご確認】

ご加入を更新いただく場合は、更新前の保険契約について保険金請求忘れがないか、今一度ご確認をお願いいたします。ご請求忘れや、ご不明な点がございましたら、《お問い合わせ先》まですぐにご連絡ください。なお、パンフレット等記載の内容は本年度の契約更新後の補償内容です。更新前の補償内容とは異なることがありますので、ご注意ください。

【更新加入依頼書等記載の内容】

更新加入依頼書等に記載しているご加入者(団体の構成員)の氏名(ふりがな)、社員コード、所属等についてご確認いただき、変更があれば訂正いただきますようお願いいたします。また、現在のご加入内容についてもあわせてご確認いただき、変更がある場合は、《お問い合わせ先》までご連絡ください。

【ご加入内容を変更されている場合】

ご加入内容を変更されている場合、お手元の更新加入依頼書等には反映されていない可能性があります。なお、自動更新される場合は、ご契約はこの更新加入依頼書等記載の内容にかかわらず、満期日時点のご加入内容にて更新されます。

Ⅳ その他ご留意いただきたいこと

1 個人情報の取扱い

- 保険契約者である企業または団体は引受保険会社に本契約に関する個人情報を提供いたします。引受保険会社および引受保険会社のグループ各社は、本契約に関する個人情報を、保険引受の判断、本契約の管理・履行、付帯サービスの提供、他の保険・金融商品等の各種商品・サービスの案内・提供、アンケート等を行うために利用する他、下記①から⑥の利用・提供を行うことがあります。なお、保健医療等の特別な非公開情報(センシティブ情報)の利用目的は、保険業法施行規則により、業務の適切な運営の確保その他必要と認められる範囲に限定されています。

- ①本契約に関する個人情報の利用目的の達成に必要な範囲内で、業務委託先(保険代理店を含みます。)、保険仲立人、医療機関、保険金の請求・支払いに関する関係先、金融機関等に対して提供すること
 - ②契約締結、保険金支払い等の判断をするうえでの参考とするために、他の保険会社、一般社団法人日本損害保険協会等と共同して利用すること
 - ③引受保険会社と引受保険会社のグループ各社または引受保険会社の提携先企業等との間で商品・サービス等の提供・案内のために、共同して利用すること
 - ④再保険契約の締結、更新・管理、再保険金支払等に利用するために、国内外の再保険引受会社等に提供すること
 - ⑤質権、抵当権等の担保権者における担保権の設定等に係る事務手続きや担保権の管理・行使のために、その担保権者に提供すること
 - ⑥更新契約に係る保険引受の判断等、契約の安定的な運用を図るために、保険の対象となる方の保険金請求情報等(過去の情報を含みます。)をご契約者およびご加入者に対して提供すること
- 詳しくは、東京海上日動火災保険株式会社のホームページ(www.tokiomarine-nichido.co.jp)および他の引受保険会社のホームページをご参照ください。

- 損害保険会社等の間では、傷害保険等について不正契約における事故招致の発生を未然に防ぐとともに、保険金の適正かつ迅速・確実な支払を確保するため、契約締結および事故発生の際、同一の保険の対象となる方または同一事故に係る保険契約の状況や保険金請求の状況について一般社団法人日本損害保険協会に登録された契約情報等により確認を行っております。これらの確認内容は、上記目的以外には用いませぬ。

2 ご加入の取消し・無効・重大事由による解除について

- 傷害補償で、ご加入者以外の方を保険の対象となる方とするご加入について、死亡保険金受取人を法定相続人以外の方に指定する場合、その保険の対象となる方の同意を得なかったときは、ご加入は無効になります。
- ご契約者、保険の対象となる方または保険金の受取人が、暴力団関係者その他の反社会的勢力に該当すると認められた場合には、東京海上日動はご加入を解除することができます。
- その他、約款等に基づき、ご加入が取消し・無効・解除となる場合があります。

3 ご加入手続き等の猶予に関する特別措置について

自然災害や感染症拡大の影響によりご加入手続き等を行うことが困難な場合に、「更新契約のご加入手続き」および「保険料相当額の払込み」に関して一定の猶予期間を設ける特別措置をご利用いただける場合があります。

※ご利用いただける特別措置の詳細につきましては、《お問い合わせ先》までご連絡ください。

4 保険会社破綻時の取扱い等

- 引受保険会社の経営が破綻した場合等には、保険金、返れい金等の支払いが一定期間凍結されたり、金額が削減されることがあります。
- 引受保険会社の経営が破綻した場合には、この保険は「損害保険契約者保護機構」の補償対象となり、保険金、返れい金等は、補償内容ごとに下表のとおりとなります。

補償内容	保険期間	経営破綻した場合等のお取扱い
傷害補償、賠償責任に関する補償、財産に関する補償、費用に関する補償	1年以内	原則として80％(破綻保険会社の支払停止から3か月間が経過するまでに発生した保険事故に係る保険金については100％)まで補償されます。
	1年超	原則として90％まで補償されます。ただし、破綻後に予定利率等の変更が行われた場合には、90％を下回ることがあります。

5 その他ご加入に関するご注意事項

- 東京海上日動の代理店は東京海上日動との委託契約に基づき、保険契約の締結・契約の管理業務等の代理業務を行っております。したがいまして、東京海上日動の代理店と有効に成立したご契約については東京海上日動と直接締結されたものとなります。

- 加入者票はご加入内容を確認する大切なものです。加入者票が到着しましたら、ご意向どおりのご加入内容になっているかどうかをご確認ください。また、加入者票が到着するまでの間、パンフレットおよび加入依頼書控等、ご加入内容がわかるものを保管いただきますようお願いいたします。ご不明な点がありましたら、《お問い合わせ先》までご連絡ください。なお、パンフレット等にはご加入上の大切なことがらが記載されていますので、ご一読のうえ、加入者票とともに保険期間の終了時まで保管してご利用ください。
- ご契約が共同保険契約である場合、各引受保険会社はそれぞれの引受割合に応じ、連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。また、幹事保険会社が他の引受保険会社の代理・代行を行います。引受保険会社については、<共同保険引受保険会社について>をご確認ください。

6 事故が起こったとき

- 事故が発生した場合には、直ちに《お問い合わせ先》までご連絡ください。
- 賠償責任に関する補償において、賠償事故にかかわる示談交渉は、必ず東京海上日動とご相談いただきながらご対応ください。
- 保険金のご請求にあたっては、約款に定める書類のほか、以下の書類または証拠をご提出いただく場合があります。
 - ・印鑑登録証明書、住民票または戸籍謄本等の保険の対象となる方、保険金の受取人であることを確認するための書類
 - ・東京海上日動の定める傷害もしくは疾病の程度、治療内容および治療期間等を証明する保険の対象となる方以外の医師の診断書、領収書および診療報酬明細書等(からだに関する補償においては、東京海上日動の指定した医師による診断書その他医学的検査の対象となった標本等の提出を求める場合があります。)

- ・他の保険契約等の保険金支払内容を記載した支払内訳書等、東京海上日動が支払うべき保険金の額を算出するための書類
 - ・高額療養費制度による給付額が確認できる書類
 - ・附加給付の支給額が確認できる書類
 - ・東京海上日動が保険金を支払うために必要な事項の確認を行うための同意書
 - ・公的介護保険制度の要介護認定等を証明する書類（介護補償（年金払介護）においては、それぞれの保険金支払基準日において有効な書類とします。）
 - 保険の対象となる方または保険金の受取人に保険金を請求できない事情があり、保険金の支払いを受けるべき保険の対象となる方または保険金の受取人の代理人がいない場合は、保険の対象となる方または保険金の受取人の配偶者*1または3親等内のご親族（あわせて「ご家族」といいます。）のうち東京海上日動所定の条件を満たす方が、保険の対象となる方または保険金の受取人の代理人として保険金を請求できる場合があります。
 - *1 法律上の配偶者に限ります。
 - 保険の対象となる方または保険金の受取人の代理人として保険金のご請求をされる場合は、以下の点についてご了承ください。
 - ・保険金をお支払いした場合、保険の対象となる方には原則その旨のご連絡はいたしません。保険金のお支払後に、保険の対象となる方（またはご加入者）からご加入内容についてご照会があったときは、保険金をお支払いした旨回答せざるを得ないことがあります。このため、保険の対象となる方（またはご加入者）に傷病名等を察知される可能性があります。
 - ・保険金のご請求があったことを保険の対象となる方（またはご加入者）が知る可能性がある具体的事例は以下のとおりです。
 1. 保険の対象となる方（またはご加入者）が東京海上日動にご加入内容をご照会された場合
 2. 特約の失効により、ご加入者が保険料の減額を知った場合
 3. ご加入者をご加入内容の変更手続きを行う場合
- 本内容については、ご家族の皆様にご説明ください。
- 保険金請求権には時効（3年）がありますのでご注意ください。
 - 損害が生じたことにより保険の対象となる方等が損害賠償請求権その他の債権を取得した場合で、東京海上日動がその損害に対して保険金を支払ったときは、その債権の全部または一部は東京海上日動に移転します。
 - 賠償責任に関する補償において、保険の対象となる方が賠償責任保険金等をご請求できるのは、費用保険金を除き、以下の場合に限られます。
 1. 保険の対象となる方が相手方に対して既に損害賠償としての弁済を行っている場合
 2. 相手方が保険の対象となる方への保険金支払を承諾していることを確認できる場合
 3. 保険の対象となる方の指図に基づき、東京海上日動から相手方に対して直接、保険金を支払う場合

東京海上日動安心110番(事故受付センター)のご連絡先は、後記をご参照ください。

東京海上日動火災保険株式会社

保険の内容に関するご意見・ご相談等はパンフレット等記載の《お問い合わせ先》にて承ります。

注意喚起情報

一般社団法人 日本損害保険協会 そんぽADRセンター（指定紛争解決機関）

東京海上日動火災保険（株）は、保険業法に基づく金融庁長官の指定を受けた指定紛争解決機関である一般社団法人日本損害保険協会と手続実施基本契約を締結しています。東京海上日動火災保険（株）との間で問題を解決できない場合には、同協会に解決の申し立てを行うことができます。詳しくは、同協会のホームページをご確認ください。(https://www.sonpo.or.jp/)



0570-022808

〈通話料有料〉

IP電話からは03-4332-5241をご利用ください。
受付時間：平日 午前9時15分～午後5時
(土・日・祝日・年末年始はお休みとさせていただきます。)

<共同保険引受保険会社について>

引受保険会社	引受割合
東京海上日動火災保険株式会社(幹事)	50%
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	35%
損害保険ジャパン株式会社	15%

本説明書はご加入いただく保険に関するすべての内容を記載しているものではありません。詳細につきましては、「団体総合生活保険 普通保険約款および特約」に記載しています。必要に応じて、団体までご請求いただくか、東京海上日動のホームページでご参照ください(ご契約により内容が異なっていたり、ホームページに保険約款を掲載していない商品もあります。)。ご不明点等がある場合は、《お問い合わせ先》までご連絡ください。インターネット等によりお手続きされる場合は、加入依頼書等へ記載することにかえて、画面上に入力してください。また、本説明書中の「健康状態告知書」は「健康状態の告知の画面」と読み替えてください。

東京海上日動のホームページのご案内
www.tokiomarine-nichido.co.jp

東京海上日動安心110番 (事故受付センター)

事故のご連絡・ご相談は全国どこからでも
「東京海上日動安心110番」へ



0120-720-110

受付時間：24時間365日

ご加入内容確認事項(意向確認事項)

本確認事項は、万一の事故の際に安心して保険をご利用いただけるよう、ご加入いただく保険商品がお客様のご希望に合致した内容であること、ご加入いただくうえで特に重要な事項を正しくご記入をいただいていること等を確認させていただくためのものです。お手数ですが以下の各質問事項について再度ご確認くださいませよう願ひ申し上げます。なお、ご確認にあたりご不明な点等がございましたら、《お問い合わせ先》までご連絡ください。

1 保険商品が以下の点でお客様のご希望に合致した内容となっていることをパンフレット・重要事項説明書等でご確認ください。万一、ご希望に合致しない場合はご加入内容を再度ご確認ください。

- 保険金をお支払いする主な場合
- 保険金額、免責金額(自己負担額)
- 保険期間
- 保険料・保険料払込方法
- 保険の対象となる方

2 加入依頼書等の記入事項等につき、以下の点をご確認ください。万一、記入漏れ、記入誤りがある場合は、加入依頼書等を訂正してください。また、下記事項に関し、現在のご加入内容について誤りがありましたら、《お問い合わせ先》までご連絡ください。

確認事項	傷害補償	左記以外の補償
<input type="checkbox"/> 加入依頼書等の「生年月日」または「満年齢」欄、「性別」欄は正しくご記入いただいていますか? *1 こども傷害補償の場合は、必ずご確認ください。	○*1	—
<input type="checkbox"/> 加入依頼書等の「職業・職務」欄、「職種級別」欄は正しくご記入いただいていますか? ※各区分(AまたはB)に該当する職業例は下記のとおりです。 <input type="radio"/> 職種級別Aに該当する方: 「事務従事者」、「販売従事者」等、下記の職種級別Bに該当しない方 <input type="radio"/> 職種級別Bに該当する方: 「自動車運転者」、「建設作業員」、「農林業作業員」、「漁業作業員」、「採鉱・採石作業員」、「木・竹・草・つる製品製造作業員」(以上、6職種)	○	—
<input type="checkbox"/> 加入依頼書等の「他の保険契約等」欄は正しく告知いただいていますか?	○	○

3 重要事項説明書の内容についてご確認くださいませましたか?

特に「保険金をお支払いしない主な場合」、「告知義務・通知義務等」、「補償の重複に関するご注意*1」についてご確認ください。

*1 例えば、個人賠償責任補償特約をご契約される場合で、他に同種のご契約をされているとき等、補償範囲が重複することがあります。*インターネット等によりお手続きされる場合は、本確認事項中の「記入」を「入力」と読み替えてください。

ご加入方法

- 「重要事項説明書」「ご加入内容確認事項（意向確認事項）」を必ずご確認ください。
- 「加入申込書」の必要事項をご記入・ご署名のうえ、職場の保険事務担当の方へご提出ください。加入申込書の記入方法等につきましては、前記「加入申込書 記入例」をご参照ください。
- 口座振替依頼書も必ずご記入の上、ご提出ください。

この保険は、東京海上日動火災保険株式会社を引受幹事保険会社とした共同保険契約です。

引受保険会社および引受割合等については、「重要事項説明書」をご確認ください。

この保険は、表紙下部記載の団体を契約者とし、団体の構成員等を保険の対象となる方とする団体契約です。保険証券を請求する権利、保険契約を解約する権利等は原則として表紙下部記載の団体保険契約者が有します。

国土交通省職員の皆さま向けの保険制度

団体保険制度一覧			●国土交通省職員の皆さま向けの団体割引等を適用 ●募集時期以外にも随時中途でご加入可能です。				
	商品名	保険種類	主な補償内容	割引率	保険 始期	募集 時期	幹事保険会社
ケガの 保険	団体傷害 保険	傷害総合 保険	○おケガによる死亡・後遺障害、入院、通院 ○日常生活での賠償事故 【オプション】 携行品(身の回り品、スポーツ用品など)の 損害、ホールインワン・アルバトロス費用等	40.15%	11月1日	7月~9月	損保ジャパン
	こども総合 保険	団体総合 生活保険	○お子様のおケガ(熱中症含む)による 死亡・後遺障害、入院、通院 ○日常生活での賠償事故 ○扶養者に万が一の事があった場合の 育英費用、学業費用	33.50%	4月1日	2月~3月	東京海上日動
病気の 保険	入院諸費用 保険	新・団体 医療保険	○病気(がんも含まます。)による入院 (日帰りから)、手術 ○先進医療等費用保険金 ○三大疾病診断保険金	33.50%	9月1日	6月~7月	損保ジャパン
	団体疾病 保険	団体総合 生活補償 保険	○病気による入院、手術、退院後の通院 ○三大疾病診断保険金等	33.50%	11月1日	7月~9月	三井住友海上
給与を サポートする 保険	療養補償 保険	所得補償 保険	○病気やケガで7日を超える就業不能 ○心の病や天災によるケガの場合も就業 不能を補償	33.50%	6月16日	4月~5月	損保ジャパン
団体扱自動車保険			○国土交通省団体扱割引などにより一般加入 に比べて割安な保険料でご加入できます。 ○他の保険会社、全労済、JA共済等の割増引 (ノンフリート等級)も継承可能です。 ※ただし、一部の共済を除きます。 ○同居の親族のお車もご契約いただけます。 ○インターネットによるお見積りも可能です。		随時	随時	損保ジャパン 東京海上日動 三井住友海上 あいおいニッセイ同和
その他各種保険			○海外旅行保険や1日自動車保険などインターネットで簡単に加入できる保険を取り扱っています。				

ご契約にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。団体扱の対象となる方の範囲(契約者・記名被保険者・車両所有者)や団体扱特約失効時の取扱い、その他ご不明な点等につきましては、取扱代理店までお問い合わせください。

詳しくは、建栄サービスのホームページをご覧ください。/

取扱代理店 **建栄サービス株式会社**

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-1 山城ビル2F

TEL. 03-3291-6340 FAX. 03-3291-6341 (受付時間: 平日10時30分から16時30分まで)

<https://www.kenei-s.co.jp>

建栄サービス

検索

住所変更や
各種お問合せは
こちら▶



引受保険会社

東京海上日動火災保険株式会社

(担当課) 公務第一部公務第一課

〒102-8014 東京都千代田区三番町6-4

TEL: 03-3515-4122 (受付時間: 平日9:00~17:00)

東京海上日動安心110番(事故受付センター)

事故のご連絡・ご相談は全国どこからでも「東京海上日動安心110番」へ



0120-720-110

受付時間
24時間365日